

LANDSCAPE DESIGN

融合の時

FUSION : Contributing to sustainable regional development through total landscape design. We create landscapes that improve the region.



私たちが地域を輝かせる ランドスケープを創造します



トータルランドスケープデザインを通して 持続可能な地域づくりに貢献します

Total Landscape Design

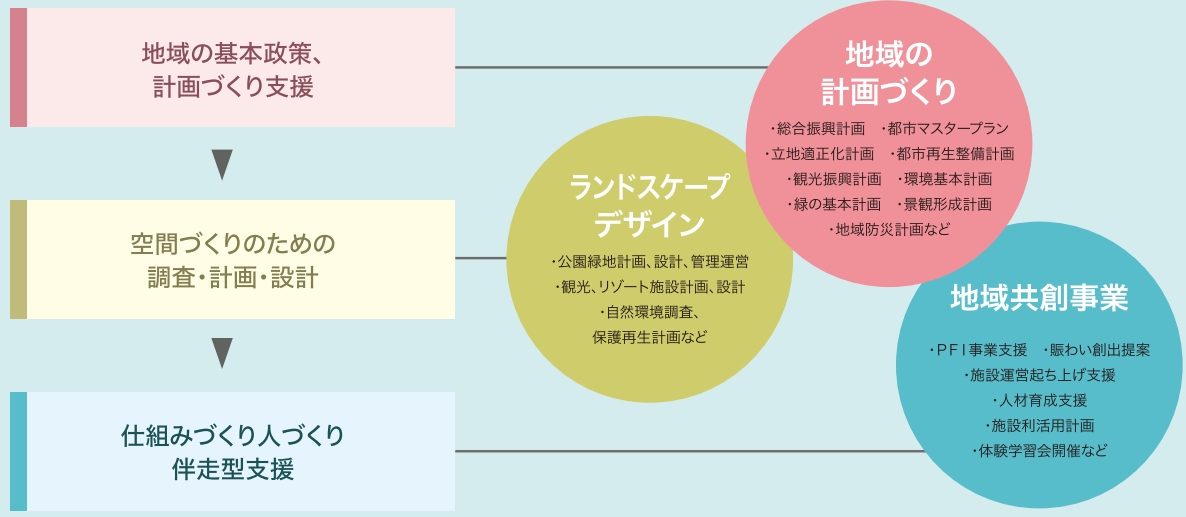
エブリプランの「地域計画」や「地域共創」のノウハウと

LAT環境設計が培ってきた「ランドスケープデザイン」のノウハウを融合することにより、

地域の計画づくりから、空間づくり、その空間を活かした様々な地域共創事業まで、

切れ間なく幅広い提案ができる「トータルランドスケープデザイン」を通して、

様々な地域課題を解決し、輝く地域づくりに貢献していきます。



2024年1月 株式会社エブリプランは株式会社LAT環境設計と事業譲渡契約を締結し、 西日本有数のランドスケープデザイン会社が出来上がりました

私たちの想い

ランドスケープデザインは、歴史・文化や自然により織りなされる地域や都市の環境を対象とする仕事であり、我々の暮らしに豊かさや潤いをもたらすためになくてはならないものです。

ランドスケープデザインにおいては、継承していくべきもの、新たに創造していくべきものを時代の流れの中で連続的に捉えていくことが重要です。

近年の様々な環境や地域の状況の変化の中で、私たちの暮らす地域をより良いものにするために、地域創造コンサルタントのエブリプランとランドスケープコンサルタントの草分けであるLAT環境設計が培ってきた経験やノウハウを融合し、より有意義に未来へと繋げることが必要だと考えました。

私たちエブリプランとLAT環境設計は、それぞれの強みを生かしトータルランドスケープデザインにより、地域貢献を実現し、地域社会からより必要とされる会社になることができると信じています。

私たちは地域の未来への挑戦を支え、輝く地上の星々を共創します。

株式会社 エブリプラン

株式会社LAT環境設計のヒストリー

昭和48年、ランドスケープコンサルタント(造園設計事務所)の創生期に、西日本唯一の専門コンサルタントとして創立しました。以後50年にわたり、備北丘陵公園をはじめとする国営公園やアジア大会会場の計画設計、全国緑化フェアひるしま会場や2023サミット会場の計画や運営、また平和大通りなどの都市緑化や景観形成など、様々な足跡を残してきました。この度、LAT環境設計のランドスケープデザインの実績や技術力を地域に還元し、後世に残すために技術者が揃ってエブリプランに参画しました。

株式会社 エブリプラン

経済産業省認定 地域未来牽引企業

会社概要
本社 〒690-0816 鳥根県松江市北陵町46-6 ソフトビジネスパーク鳥根D地区 TEL.0852-55-2100 FAX.0852-55-2101
中国支社 〒730-0851 広島県広島市中区榎町7-6 AXIS榎町1F TEL.082-942-1320 FAX.082-942-1310
備北事務所 〒728-0202 広島県三次市布野町下布野362
営業所 安来、雲南、出雲、大田、米子、岡山、呉
設立 1996年(平成8年)4月
従業員数 40名
資本金 10,000,000円
売上高 670,000,000円(2023年5月末)
登録 建設コンサルタント登録(国土交通大臣登録:建3第5768)
測量業登録(国土交通大臣登録:第5-26280号)
地質調査業登録(国土交通大臣登録:第2第2724号)
一級建築士事務所(鳥根県知事登録:第(1)10802号)
プライバシーマーク付与(一財・日本情報経済社会推進協議会:27000140)

有資格者
博士(工学)1名・博士(経営情報学)1名
技術士 総合技術監理部門4名/建設部門(都市及び地方計画)8名、道路2名、土質及び基礎1名) 環境部門(自然環境保全1名、環境保全計画1名)
建築士 一級建築士2名、二級建築士1名
RCCM 都市計画及び地方計画2名、造園1名、道路4名、河川・砂防及び海岸1名、土質及び基礎3名、施工計画・施工設備及び積算1名
その他 認定技術管理者(河川砂防及び海岸・海洋)1名、上級造園修景士2名、公営防止管理者(振動関係)1名、VEリーダー2名、二級ビオトープ計画管理士1名、地質調査技士1名、測量士6名、測量士補2名、土地区域整理士1名、土地改良換地士1名、防災士1名、一級土木施工管理技士5名、一級造園施工管理技士3名

ホームページ
エブリプランで働く社員は、プライバシーマーク取得企業である責任と自覚を持って業務に取り組めます。

エブリプラン本社

肥後 淳平

Junpei HIGO
代表取締役社長
若者まちづくり事業、総合計画・総合戦略策定支援、各種まちづくりの企画・運営に従事
技術士(建設部門:都市及び地方計画)
千葉大学園芸学部緑地・環境学科 卒業

元 LAT環境設計

森田 俊作

Shunsaku MORITA
取締役 上席研究員
技術士(建設部門:都市及び地方計画)
(環境部門:自然環境保全)(総合技術監理部門:建設)
一級造園施工管理技士、上級造園修景士
千葉大学園芸学部環境緑地学科 卒業

前 LAT環境設計

青木 晋

Shin AOKI
ランドスケープ事業部 部長
技術士(建設部門:都市及び地方計画)
二級ビオトープ計画管理士
千葉大学大学院自然科学研究科 修士課程修了

前 LAT環境設計

守山 基樹

Motoki MORIYAMA
地域共創本部 地域システム推進室長
一級建築士
技術士(建設部門:都市及び地方計画)
京都大学工学研究科建築学専攻
博士課程単位取得後退学
元京都大学大学院工学研究科助教

宮崎 保通

Yasumichi MIYAZAKI
広島備北事務所 所長
都市計画・地域づくり支援
技術士:建設部門(都市及び地方計画)
土地画整理士、土地改良換地士
防災士、測量士補
鹿児島大学工学部海洋土木工学科 卒業

前 LAT環境設計

武田 隆司

Takashi TAKEDA
ランドスケープ事業部 室長
技術士(建設部門:都市及び地方計画)
(総合技術監理部門:建設)
一級造園施工管理技士、上級造園修景士
千葉大学園芸学部造園学科 卒業

前 LAT環境設計

寺本 昇由

Noriyoshi TERAMOTO
建設コンサルティング事業部 主任
都市計画・GIS
山口大学大学院創成科学研究科 修士課程修了

前 LAT環境設計

金丸 岳士

Takeshi KANEMARU
ランドスケープ事業部 次長
RCCM(造園)
一級造園施工管理技士
測量士補
南九州大学園芸学部造園学科 卒業

舟木 徹

Toru FUNAKI
取締役 建設コンサルティング事業部 部長
技術士補(建設部門)、RCCM(道路、土質及び基礎)
一級土木施工管理技士、測量士
鳥取大学工学部土木工学科 卒業

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

元 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

元 LAT環境設計

石村 明子

Akiko ISHIMURA
建設コンサルティング事業部 主任
景観修景デザイナー
二級建築士、二級造園施工管理技士、
二級福祉住環境コーディネーター
京都精華大学美術学部デザイン学科建築分野 卒業

前 LAT環境設計

下崎 宏

Hiroshi SHIMOTOUGE
ランドスケープ事業部 主査
測量士、下水道技術検定(第2種)
九州産業大学工学部卒業

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。

前 LAT環境設計

山本 浩一

公団、運動施設など、これからの社会に合わせた健康、ゆとり空間の環境整備、安心・安全に利用するための維持管理などのお手伝いが出来ればと思います。



エブリプラン ランドスケープデザインスタッフ



美しい街なみづくり

美しい街なみを活かして
地域の交流や
観光交流の
活性化を目指します

私たちの住む地域には、歴史や自然に彩られた美しい街なみが多く残っています。これらは守り次世代へ継承していくべき地域の財産です。美しいまちづくりは地域の人々の住環境の向上だけでなく、地域の交流や観光交流など地域の活性化にもつながるものです。

このような美しい街なみづくりを支援する国の事業として「街なみ環境整備事業」があります。

温泉津は石見銀山とともに世界遺産に指定されている古くからの港町で温泉地でもあります。まちの景観になじむ街路照明やフット



温泉津街なみ環境整備事業
(温泉街の街なみを生かした照明などの演出)

ライトなど、夜間の演出にも取り組みました。美しい街並みづくりはつくるだけでなく、守り育てていくことが重要です。地域景観のルールづくりなど、住民の方々が積極的に参加していくことが求められます。



木綿街道(出雲市平田町)
(景観整備された街なみでのイベント)



WORKS エブリプランとLAT環境設計の融合による取組



花や緑のまちづくり

花や緑による、
高いホスピタリティや
地域の豊かな暮らしを
実現します

花や緑には、まちの景観に明るさや華やかさをもたらしたり、暮らしに活力や豊かさを吹き込んだり、来訪者へのおもてなしの気持ちを表現したりと、様々な力があります。花や緑が持つこのような力と、広島県内各地の豊かな地域資源を積極的に活用し、より一層の豊かな地域づくりにつなげていく

め、2020年に「第37回全国都市緑化ひろしまフェア」が開催されました。様々な主体の参加や連携のもと、混植による美しく深みのある花壇づくりや、花や緑を活用した既存イベントのブラッシュアップ等に取り組みました。閉幕後も継承された取組が多く、豊かなまちづくりへとつながっています。緑化フェアで生まれた連携やノウハウを活かして「G7広島サミット花の歓迎ボード」の作成にも取り組みました。



第37回全国都市緑化ひろしまフェア
(広島百景の花壇・帝釈峽雄滝を表現)



G7広島サミット花の歓迎ボード
(子どもたちが育てた花による演出)

安心安全の空間づくり

防災公園の整備や
健全な街路樹等の維持で、
安心安全なまちづくりを
実現します

緑やオープンスペースは「グリーンインフラ」とも呼ばれ、災害の予防段階では雨水浸透や遊水機能、地震時等の火災の延焼防止機能を持ち、緊急段階や復旧・復興段階では避難場所として、大規模公園では復興・復旧拠点として活用されます。

広島県廿日市市大野東部公園は、普段は近隣公園としてレクリエーション拠点となる公園ですが、災害時は発災直後に身の安全を確保するための一時的な緊急避難場所に位置付けられており、様々な防災施設の整備計画、設計に携わりました。

公園樹木や街路樹についても、大径木化

島根県では子育て世代の人口減少が顕著で、持続可能な地域を形成していくために、子育て世代の定住促進は重要な課題になっています。公園の遊び場は子育て世代にとって大切な憩いの場であり、定住促進につながる地域の重要な環境装置の1つです。一方、公園の遊具は木製や金属製のものが多く、標準使用期間



石見海浜公園アクアランド
(日本海が眺められるふわふわトランポリン)



島根県立浜山公園インクルーシブ遊具
(幼児や、車いすの子ども遊べる遊具)

を超える遊具も多くなってきており、更新時期を迎えています。

私たちは、定住促進に寄与する遊び場の維持・充実に向け、住民や利用者へのアンケート調査や保育園などへのヒアリング調査を通して、利用者ニーズを的確にとらえ、整備内容を提案します。誰でもが安全に遊べること、安心して見守れることを基本に、地域の特性を生かしつつ、居心地がよく、利用しやすい、子育て世代の憩いの場となる空間づくりに心掛けています。

近年では、これまで県内では少なかった「幼児や乳幼児を対象とした公園」や「インクルーシブに配慮した遊び空間」の設計を行っています。



広島市平和大通りの樹木樹勢調査

が進み、根切や剪定により腐朽菌が侵入して幹の空洞化等が進行し、倒木等の恐れがある危険木となっている状況が各地で多く見られるようになっていきます。樹木医と連携した樹木の健全度調査や、樹種の更新の提案などにも取り組んでいます。



廿日市市大野東部公園
(災害時にかまどになるベンチ、テントが張れる四阿)

歴史を感じる空間づくり

保全、活用、発信により、
地域の産業や
観光振興に
つなげていきます

地域に残る歴史的、文化的な資源は、地域の財産として保全し、将来へ継承していくべきものです。加えてより多くの人々が気軽に歴史や文化に親しめるよう学び、体験の場として整備し、活用していくことも重要です。

そのためには、歴史資源の保存を基調としつつも、利用者が楽しく学べる工夫や快適に過ごせるサービス機能、歴史的資産にふさわしい景観づくりや緑地環境の整備が重要となります。

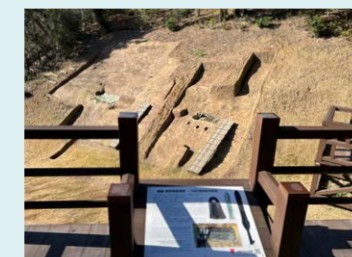
松江城公園の本丸は史跡指定されていますが、歴史的景観に配慮しつつ、市民の



花見の時期の松江城山公園本丸広場
(サクラの樹勢回復対策)

花見の場としての活用ができるようサクラの保全を行いました。

またこの資源を地域の産業や観光振興につながるような、AR等を活用した歴史資源の情報発信も重要になります。



荒神谷遺跡公園(遺跡の復元展示)

賑わいのまちづくり

公園や街路のリニューアル、
マネジメントにより
賑わいのまちづくりを
実現します



白湯公園での賑わい創出の社会実験

人口減少が進み、地域の活力の低下が懸念される中、都市の魅力を上向きに、まちなかににぎわいを創出することが、多くの都市に共通して求められています。

ランドスケープ空間は、このような人中心の魅力的なまちなかをつくるために重要な構成要素を担っています。P-PFI事業を

はじめ、まちなかの賑わいづくりの中核事業として都市公園や街路のリニューアルやマネジメントが進められています。

松江市の代表的な水辺空間である白湯公園では、日常的な賑わい創出の可能性を検証するため、民間事業者の創意工夫による飲食、物販、アクティビティ等の取組を継続的に実施する社会実験に携わりました。

広島市では、平和大通りの魅力や価値を高める整備及び利活用を進める取組を官民が連携して行っています。利活用の検討にあたり、ワークショップの準備・運営を支援しました。



平和大通り利活用のための社会実験